

磯部則男展

ISOBE NORIO

いのち
生命の輝き



たまねぎ とうがん
玉葱と冬瓜 274×410mm

2006年4月16日[日]
～4月30日[日]

開館時間 9:30～17:30 (入館は17:00まで)
会期中無休
入館料 一般1,000円 (4枚セット券3,000円)
大学生800円/高校生500円/中学生以下無料
後援 三重県教育委員会、鈴鹿市教育委員会
協力 スズカ画廊

磯部則男講演会 2006年4月22日[土] 14:00～

●●●● paramitamuseum

〒510-1245 三重県三重郡菟野町大羽根園松ヶ枝町21-6
Tel.059-391-1088 Fax.059-391-1077
http://www.paramitamuseum.com
E-mail=office@paramitamuseum.com

MAPCODE 566359095



かご こつち
上・籠と小箱 242×333mm 下・籠に柿 500×606mm

磯部則男展

ISOBE NORIO

いのち
生命の輝き



障害による手の不自由を克服して油彩画を描き続ける磯部則男は、40年に及ぶ画業を通じて人々に生きることを意味を問い続けてきました。1点ずつ丹念に描きこまれたその作品からは、土のおいと生命の輝きいのちが溢れます。今回は珠玉の最新作約24点を展示します。三重県鈴鹿市在住。



なつみかん
三個の夏蜜柑 318×410mm

「母なる大地」である地球上では、人、動物、魚、花や木と、毎日何百億、何千億の生命いのちが生まれ、生き、そして子孫を残してその生命を終えていきます。この自然の営みは太古以来続き、この地球が存在する限り脈々と受け継がれていきます。アトリエの片隅に置かれている玉葱や南瓜も、こうして世代を受け継いできた生命の姿です。そして、同じように見えても、色やかたち、大きさにいたるまで、それぞれが個性にあふれています。

素材に置いた玉葱を見つめていると、今にも動き出すのではないか……と思うほどの生命の鼓動が伝わってきます。



かご
籠に柿 455×530mm



かぼちゃ とうがん
南瓜と冬瓜 360×530mm

この一瞬の「生命の輝きいのち」をキャンバス上の玉葱にも宿らせたいと、私は描き続けているのです。

— 磯部則男 —



こだますいか むぎわらぼうし
小玉西瓜と麦藁帽子 530×652mm



たまねぎ
五個の赤い玉葱 280×530mm

paramitamuseum

〒510-1245 三重県三重郡菟野町大羽根園松ヶ枝町21-6
Tel.059-391-1088 Fax.059-391-1077
<http://www.paramitamuseum.com>
E-mail=office@paramitamuseum.com

交通機関

[自動車] 東名阪「四日市IC」より国道477号線(湯の山街道)を湯の山方面へ約6.5km
無料駐車場(普通車100台、大型バス駐車可)
[電車] 近鉄「四日市駅」下車、近鉄湯の山線に乗り換え約25分「大羽根園駅」下車、西へ300m、477号線沿い北側
全館バリアフリー対応、常備車椅子4台

